Windows11 24H2 で NAS に繋がらないことへの対応

この現象は、Windows でセキュリティが強化されたために起こっている現象です。

●NAS 側でユーザーを作成してパソコンに資格情報を追加する。(この方法は、これ1つでよい)

## (NAS 側)

アクセスできるユーザー (パスワード付)を作成する (複数可)

(パソコン側)

コントロールパネル⇒「資格情報マネージャー」⇒

→ ~ ↑ 🔤 « すべて	のコントロール パネル項目 > 資格情報マネージャー	◇ ひ コントロール パネルの検索
ントロール パネル ホーム	資格情報の管理	
	Web サイト、関連付けられたアプリケーション、およびネットワー	クの保存されたログオン情報を表示および削除します。
	(I)	Mindan Wilder
	Web j thin th	Windows Ethinet
	資格情報のパックアップ(B) 資格情報の復元(R)	
	Windows 資格情報	Windows 資格情報の追加
	Windows 資格債報	Windows 資格情報の追加 更新日時: 2022/01/06 (◇)
	Windows 資格情報 証明舎に基づいた資格情報	Windows 資格情報の追加 更新日時: 2022/01/06 ② 証明書に基づいた資格情報の追加
	Windows 資格情報 証明會に基づいた資格情報 証明舎がありません。	Windows 資格情報の追加 更新日時: 2022/01/06 ( 証明書に基づいた資格情報の追加

→ 🔺 р 🦉 🕹 🧼 → 👘	ネージャー > Windows 資格情報の追加	~	Ö	コントロール バネルの検索
	Web サイトまたはネットワークの場所のア	ドレスと、資	格情報	反を入力します
	入力するユーザー名とバスワードが、この場所へのアクセ	スに使用できる	ちものかど	うか確認してください。
	インターネットまたはネットワークのアドレス (たとえば、myserver、server.company.com):			
	ユーザー名:			
	パスワード:			
			$\sim$	<u> </u>
	・NAS の①IP アドル	-スま	とは	名前 +ャンセル(N)
	・設定した②アクセ	スユー	ザー	名と
	③そのパスワード			
	を入力してセットす	る		

パソコンのグループポリシーで「ゲストログオン」を有効にする



このポリシー設定を無効にした場合、 SMB クライアントは安全でないゲストロ 1 継続的可用性共有上のオフライン ファイルの可用性

1 QUIC 経由で SMB を有効にする

未構成

未構成

未構成

クオンを指否します。 E SMB の最大バージョンを義務付ける SMBの最大バージョンを義務付ける SMBの最大バージョンを義務付ける

Link-Laver lopology Discovery

> 🧾 QoS パケット スケジューラ

		前の設定( <u>P</u> )	次の設定( <u>N</u> )	
Windows S	Server 2016 以	時または Windows 1	.0 以降	
	ヘルプ:			
	このボリシー ストログオン このボリシー ログオンを場合、SM このボリシー ログオンを用 著名を有効 否します。 安全でない オルダーに対 タープライズ3 ているコンシ 全でない ゲゴ してするコンシ 全でない ゲゴ に、 のコンシー	2定では、SMB クライ を許可するかどうかを決 定定を有効にした場合 B クライアントは安全で 変定を無効にした場合 B クライアントは安全で 変定を無効にした場合 でした場合、SMB クラ イストログオンがファイル 単度では一般のではあ コーマーNAS (マホッワー トログオンが異常に使 を要求し、現定では安全 を要求し、現定では安全	マンドがSMB サーバーへ と定します。 、またはこのボリシー段 ないゲスト ログオンを言 イアントは安全でない? サーバーによって使用さ アクセスを許可すること り注紙式、ファイル サ 算続式入しージップ・サ 注紙でいないため、SM	、の安全でない! 定を構成しなか キ可します。 安全でないゲスト ゲストログオンを いるのは、共す パートロン「新た 5 Jows ファイル ジ ンを使用しまむ B 客名、SMB B 客名、SMB
	0	ОК	キャンカル	28 EP/A1
5	Windows 5	Windows Server 2016 以 のポリシー ストログオン このポリシー このポリシー た場合、数 このポリシー ログオンを拒 要名を有効 苦します。 安全でない、 オルダーに対 シークライス てしるコンジ 全てないの コンプライス てしているコンジ 全てないの オルダー に対 の この コンプライス に ひろフノン た での でいます。 の た での た の た の た の た の た の た の た し の た の し の た の た の た の た の た の し っ た の た の し っ い の た の の た の た の し の た の た の し か た の し た の た の し っ し た の た の し た の た の た の た の し た の た の た の し の た の し た の た の た の た の の し わ た の の た の た の た の た の し の し の た た の た た た た た い た の た の た の た の た た の た た た た た た た た た た た た た	軟の設定(2) Windows Server 2016 以降または Windows 1 ヘルプ: Cのポリシー設定では、SM8 05イバントは安全で Cのポリシー設定を有効たした場合 た場合、SM8 05イバントは安全で Cのポリシー設定を有効にした場合 ログオンを拒否します。 署名を有効にした場合、SM8 05 否にます。 安全でないグストログオンガンアイル ホリチーン対する認証されていない ターブライズ環境では一般的ではあ ログオンプス環境では一般的ではあ になっがストログオンガンアイル	軟の設定(2) 次の設定(3) Windows Server 2016 以降または Windows 10 以降 へして: このポリン・設定では、SMB クライアントが SMB サーバーへ ストログオンを許可するかどうかを決定します。 このポリン-設定を有効にした場合、またはこのポリン・設 た場合、SMB クライアントは安全でないゲストログオンを指 このポリン-設定を有効にした場合、SMB クライアントは安全でないゲストログオンを た場合、SMB クライアントは安全でないゲストログオンを このポリン-設定を有効にした場合、SMB クライアントは安全でないゲストログオンを 増します。 署名を有効にした場合、SMB クライアントは安全でないゲス によりする認証されていないアクセスを許可すること ターブライズ環境では一般的ではありまたが、カアパト サービいるコンジューマー MSG パットージア プ注 空でないゲストログオング語を表示しいごが、SMB

② パソコンのグループポリシーで「デジタル署名」を無効にする

🧐 ファイル名を指知	定して実行		×	
定 実行する ターネット 名前(Q) gpedit	5プログラム名、また 〜 リソース名を入力 .msc	は開くフォルダーやド してください。	‡ュメント名、イン ~	

3 コンピューターの構成>Windowsの設定>セキュリティの設定>ローカルポリシー>セキュリティオプション



Microsoft A	ネットワーク クラ	イアント: 常に	通信にデジタル署	<b>将名を行うのプ</b>	ロバティ	?	×
ローカル セキ	キュリティの設定	記明					
	Microsoft	ネットワーク クラ	ライアント: 常に通	信にデジタル署	名を行う		
01	肓効(E)						
0 A	与効(E) 無効(S)						21
 ●∄ ▲	与効(E) (E) この設定を変) 響する可能性 詳細な情報に	更すると、クラ・ があります。 ついては Micr	(アント、サービス) osoft ネットワー	らよびアプリケー	ションとの互 常に通信に	〔換性に影	I.
 ●∄	有効(E) (F) (S) (S) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F	更すると、クラ・ があります。 ついては <u>Micr</u> 参照してください	「アント、サービス』 <u>osoft ネットワー</u> 」 <sup>入</sup> 。(Q823659)	らよびアブリケー 7 クライアント:	ションとの互 常に通信に	「換性に影 <u>デジタル</u>	I
	有効(E) (E) (Cの設定を変) 響ぎる可能性 詳細な情報に 署名を行うを	更すると、クラ・ があります。 ついては <u>Mior</u>	「アント、サービスは <u>osoft ネットワー</u> 」 い <sub>o</sub> (Q823659)	らよびアプリケー 1 <u>クライアント:</u>	ションとの互 常に通信に	「換性に影 <u>デジタル</u>	1

③ レジストリを編集してゲストログオンを有効にする(Windows11 Home)

	lowsキー+R」を同時	に押す	
表示された「ファイ」	ル名を指定して実行」	画面に「regedit」と入力して「OK」	をクリックする
🧰 ファイル名を指定して実	行	×	
実行するプログラ ターネット リソーフ	ム名、または開くフォルダーヤ ス名を入力してください。	<u> </u>	
名前( <u>O</u> ): regedit		~	
	OK キャンセル	参照(B)	
表示されたレジストリ	リエディター画面の左	側で以下の流れで選択する	
HKEY_LOCAL_MAC	CHINE>SYSTEM>C	urrentControlSet>Services>Lanma	anWorkstation>
	IllowinsecureGuestAu 、いたい店」たクロックト	ith」がなければ、なにもないところで 、 夕前を	右クリック>「新
「AllowinsecureGues	」ット)値」をクリックし stAuth」に設定する	八石則で	
👕 レジストリ エディター		- 0	×
アイル(E) 編集(E) 表示(V) お気	に入り(A) ヘルプ(H) XSVSTEMXCurrentControlSetXSen	vicesXI apmapWorkstationXParameters	
> KtmRm	A前 種類	データ	
> 📒 l1vhlwf	心(既定) REG_SZ	(値の設定なし)	
> i2bridge	EnablePlainTextP REG_DV	NORD 0x0000000 (0)	
LanmanWorkstation	EnableSecuritySi REG_DV	VORD 0x00000001 (1)	
🔚 Linkage	ServiceDII     REG EX	PAND SZ %SystemRoot%¥System32¥wkssvc.dll	
NetworkProvider	BerviceDllUnload REG_DV	VORD 0x00000001 (1)	
Parameters	新規(N) >	±−(K)	
EnovoAICCLoader			
LenovoBrightCtrl		又字列値(S)	
LenovoSmartStandby			
> Ifsvc		複数11大子列値(M) 展闡可能な文字列値(F)	
		展開可能な大子列[[[]]	
LiconcoManagor			
AllowinsecureGuest	\uthをダブルクリックす	する	
AllowinsecureGuest	Authをダブルクリックす	<b>1</b> 3	
<ul> <li>Isonrahlanang</li> <li>AllowinsecureGuestA</li> <li>表示された画面から</li> </ul>	Authをダブルクリックす 「値のデータ」を「1	する 」」に変更して「OK」をクリックする	
<ul> <li>Isonrohlananor</li> <li>AllowinsecureGuestA</li> <li>表示された画面から</li> </ul>	Authをダブルクリックす 「値のデータ」を「1	する I」に変更して「OK」をクリックする	
<ul> <li>Lizonrahlananar</li> <li>AllowinsecureGuestA</li> <li>表示された画面から</li> <li>DWORD (22 ビット) 値の得着</li> </ul>	Authをダブルクリックで 「値のデータ」を「1	する 」に変更して「OK」をクリックする	
<ul> <li>AllowinsecureGuestA</li> <li>表示された画面から</li> <li>DWORD (32 ビット) 値の編集</li> </ul>	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1	する 」に変更して「OK」をクリックする 	AllowInse
Control	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1	する I」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
IioneroMananor     AllowinsecureGuest     表示された画面から     DWORD (32 ビット) 値の編算     値の名前( <u>N</u> ):	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1	する 」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
<ul> <li>LionerolMananoz</li> <li>AllowInsecureGuest4</li> <li>表示された画面から</li> <li>DWORD (32 ビット) 値の編集</li> <li>値の名前(N):</li> <li>AllowInsecureGuestAuth</li> </ul>	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1	する 」に変更して「OK」をクリックする ×	AllowInse
<ul> <li>LioneroMananoz</li> <li>AllowinsecureGuest4</li> <li>表示された画面から</li> <li>DWORD (32 ビット) 値の編算</li> <li>値の名前(N):</li> <li>AllowinsecureGuestAuth</li> <li>値の二々の0:</li> </ul>	Authをダブルクリックす 「値のデータ」を「1	する 」」に変更して「OK」をクリックする ×	AllowInse
Control C	Authをダブルクリックす 「値のデータ」を「1 <sup>集</sup>	する 」」に変更して「OK」をクリックする ×	AllowInse
LinneroMananor AllowinsecureGuest/ 表示された画面から DWORD (32 ビット) 値の編算 値の名前( <u>N</u> ): AllowinsecureGuestAuth 値のデータ( <u>V</u> ): 1	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1 <sup>転</sup> 表記 ● 16 進数( <u>H</u> )	する I」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
Nonconfiguration in the second ansate of the	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1 た し し 16 進数( <u>L</u> ) 〇 10 進数( <u>D</u> )	する I」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
AllowinsecureGuest/ 表示された画面から DWORD (32 ビット) 値の編算 値の名前(N): AllowinsecureGuestAuth 値のデータ(V): 1	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1 た記 し 16 進数( <u>L</u> ) 〇 10 進数( <u>D</u> )	する I」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
AllowinsecureGuest/ 表示された画面から DWORD (32 ビット) 値の編集 値の名前(N): AllowinsecureGuestAuth 値のデータ(V): 1	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1 た ま つ 16 進数(出) 〇 10 進数(D)	する I」に変更して「OK」をクリックする X	AllowInse
AllowinsecureGuest 表示された画面から DWORD (32 ビット) 値の編算 値の名前(N): AllowinsecureGuestAuth 値のデータ(V): 1	Authをダブルクリックマ 「値のデータ」を「1 ま し の16 進数(L) のK	する 」 に変更して「OK」をクリックする × キャンセル	AllowInse

eGuestAuth

同様の画面で「RequireSecuritySignature」がなければ、なにもないところで右クリック>「新規」> 「DWORD(32ビット)値」をクリックし、名前を 「RequireSecuritySignature」に設定する 📑 レジストリ エディター  $\Box$   $\times$ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H) コンピューター¥HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥LanmanWorkstation¥Parameters > KtmRm 名前 種類 データ > I1vhlwf ab (既定) REG\_SZ (値の設定なし) > 🚞 l2bridge EnablePlainTextP... REG\_DWORD 0x00000000 (0) > LanmanServer BnableSecuritySi... REG\_DWORD 0x0000001 (1) LanmanWorkstation RequireSecuritySi... REG\_DWORD 0x00000000 (0) Linkage %SystemRoot%¥System32¥wkssvc.dll ab ServiceDII REG EXPAND SZ NetworkProvider ServiceDllUnload... REG\_DWORD 0x00000001 (1) Parameters 新規(N) > +-(K) > 🚞 ldap > LenovoAICCLoader 文字列値(S) LenovoBrightCtrl バイナリ値(B) 📒 LenovoSmartStandby LenovoVantageService DWORD (32 ビット) 値(D) LenovoVisionService QWORD (64 ビット) 値(Q) LenovoVisionSetupService 複数行文字列値(M) > 📒 lfsvc 展開可能な文字列値(E) LiconcoManagor RequireSecuritySignatureをダブルクリックする 表示された画面から「値のデータ」を「0」に変更して「OK」をクリックする ⑦保存 D(32 ビット)値の編集 × RequireSecuritySignature 値の名前(N): RequireSecuritySignature 値のデータ(V): 表記 ○ 16 進数(<u>H</u>) 0 ○ 10 進数(<u>D</u>) OK キャンセル 10 Q パソコンを再起動する 📑 レジストリ エディター  $\times$ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H) コンピューター¥HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥LanmanWorkstation¥Parameters > 📩 ItSas35i 名前 種類 データ jhi\_service この2つが追加 ab)(既定) REG\_SZ (値の設定なし) kbdclass > Real AllowInsecureGuestAuth REG\_DWORD 0x00000001 (1) kbdhid BanablePlainTextPassword REG\_DWORD 0x00000000 (0) kbldfltr 88 EnableSecuritySignature REG\_DWORD 0x00000001 (1) kdnic 🕫 RequireSecuritySignature REG\_DWORD 0x00000000 (0) kdnic legacy ab ServiceDII REG\_EXPAND\_SZ %SystemRoot%¥System32¥wkssvc.dll 🗧 Keylso 3 ServiceDIIUnloadOnStop REG\_DWORD 0x0000001 (1) KSecDD KSecPkg KsID ksthunk S KtmRm 📒 LanmanServer LanmanWorkstation 📒 Linkage NetworkProvider Parameters 📒 ldap > 📒 Ifsvc LicenseManager 📒 Iltdio > lltdsvc Imhosts

④ 古いバージョンの SMB が有効化されていない

最新の NAS(共有サーバー)などを使っている場合などは特に影響はありませんが、 古い NAS の場合や NAS 側の設定で SMB1 のみアクセスが許可されている場合は設定を変更 しなければ接続できません。

・コントロールパネルを開き、「プログラムのアンインストール」を選択

📴 コントロール パネル				-	×
$\leftarrow \  \  \rightarrow \  \   \checkmark \  \   \land$	💹 > コントロール パネル >	~ C			Q
コンピュー	ターの設定を調整します		表示方法:	カテゴリ 🔻	
	<b>システムとセキュリティ</b> コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存 パックアップと復元 (Windows 7)	ユーザー アカウント ・アカウントの種類の変更	7		
2	ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ハードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加	時計と地域 日付、時刻、数値形式の変更 コンピューターの簡単操作 設定の場合の表示	-		
	<u>プログラム</u> プログラムのアンインストール	設定の提供のなか 視覚ディスプレイの最適化			

・「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。



- ・「SMB1.0/CIFS ファイル共有のサポート」という項目を見つけて、
  - その中の「SMB1.0/CIFS クライアント」に」チェックをいれて OK をクリック⇒PC を再起動

